

## A. 唐松岳登山

活動日	8/6(土)
活動時間	5:00 ~ 16:30 (1日プログラム)
活動場所	北アルプス北部白馬連峰唐松岳(八方尾根をたどる)
集合時間	活動開始時刻の10分前
集合場所	プログラムバス発着所(会場マップ⑫)
解散時間	16:30(予定)
解散場所	プログラムバス発着所
プログラムの説明	<p>唐松岳(2696.4m)は白馬連峰の盟主白馬岳(しろうまだけ)から南に位置し、八方尾根を登りつめたところにある。八方尾根は言わずと知れたスキーのメッカであるが、1998年に行なわれたオリンピックにより世界的に知名度をあげた。また、夏の八方尾根は高山植物の宝庫としても知られている。このプログラムはリフト3本と山岳シャトルバスを利用し、リフト終点の八方池山荘(第1ケルン)から歩き出し、登り約4時間、下り約3時間で、アルプス登山の入門コースとして最適である。登り約1時間のところに位置する八方池までは多くの観光客と共に歩く事となるが、そこから上部は登山の世界だ。いずれにしても夏の白馬の人気コースで、多くの人々との出会いの中で登山のマナーは厳重に守りたい。注意点として、八方尾根はほとんど木の生えていない尾根をたどるコースであるため、晴天の日にはかなりの暑さで、我慢と対策が必要だ。ただし、下山してからの岩露天風呂が格別のご褒美として用意されている。</p>
持ち物	<p>スカウトハンドブック・筆記用具・軍手・タオル・弁当(朝食と昼食の2食分)・大きめの水筒・雨具(セパレートタイプ)・ウインドヤッケ(ジャンパー)・リュックサック・飴などのおやつ</p>
服装	<p>ネックチーフ・活動着・帽子・着替え一式・履きなれた靴(登山靴またはくるぶしの隠れる靴)</p>
その他	<p>お弁当は、朝食と昼食の2食分が配給されます。</p>

# ■実施スケジュール

## A. 唐松岳登山

付添ガイド:

参加者人数:スカウト 16人

氏名: 調整中

同行指導者

氏名: 竹元 孝志

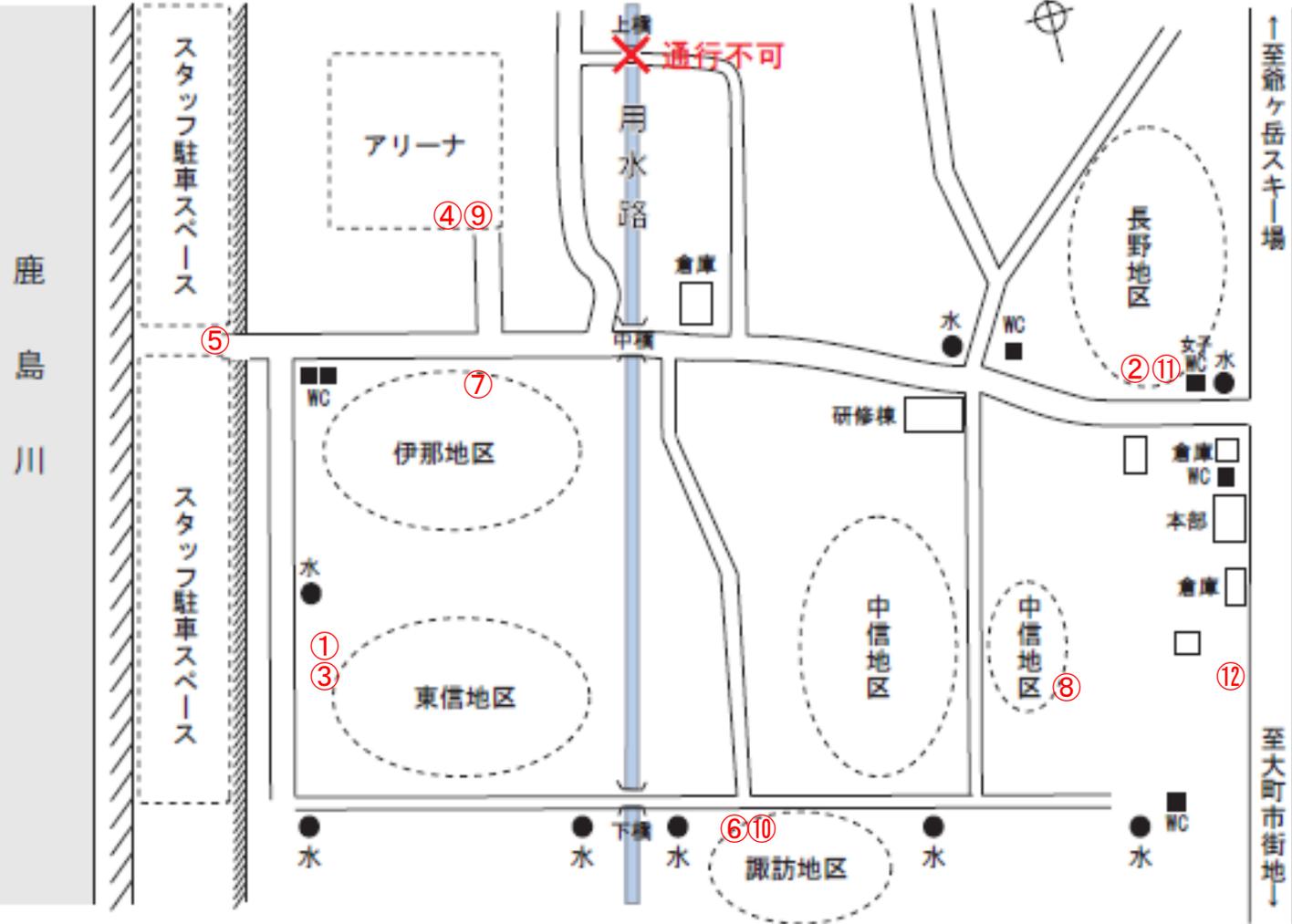
所属団・隊・役務: 長野第15団・ボーイ隊・隊長

氏名: 林 温大

所属団・隊・役務: 長野第15団・ボーイ隊・副長

時間	活動展開	安全対策・注意点	備考
4:50	送迎バス発着所に集合		
5:00	野営場出発		○バス1号車
6:00	北尾根クワッドリフト乗り場到着・リフト乗車	○リフト乗車は係り員の指	(株)八方尾根開発
6:10	北尾根クワッドリフト降り場到着	示に従って乗車する	より手配)
	山岳シャトルバス乗車・出発		○朝食は、車中で
6:20	黒菱第3リフト乗り場到着・リフト乗車		弁当を食べる。
6:25	黒菱第3リフト降り場到着・徒歩移動		
6:35	グラートクワッドリフト乗り場到着・リフト乗車		
6:40	グラートクワッドリフト降り場到着 (八方池山荘＝第1ケルン)	○トイレはしばらく無いので ここで済ましておく	
6:50	八方池山荘出発	○ここからは登山の領域と	
7:50	八方池到着・休憩	なる。身支度はしっかりと整	
8:00	八方池出発	える。登山のルールを守る。	
10:30	唐松岳頂上山荘到着・休憩		○昼食は状況により
11:00	唐松岳頂上山荘出発		ガイドの指示に従う
11:20	唐松岳頂上到着		○山頂へは荷物を置
11:30	唐松岳頂上出発		いて往復する
11:40	唐松岳頂上山荘到着		
11:45	唐松岳頂上山荘出発(下山)		
13:15	八方池到着・休憩		
13:25	八方池出発		
14:15	八方池山荘到着		
	グラートクワッドリフト乗車	○下りのリフト乗車は危険を	
14:35	黒菱第3リフト乗り場到着	伴う。係り員の指示にしか	
	山岳シャトルバス乗車・出発	りと従う	
15:00	北尾根クワッドリフト乗り場到着		
	送迎バス乗車・大日方の湯へ出発		
15:10	大日方の湯到着・入浴		○露天ぶろは大きく
15:40	大日方の湯出発		ないので、他者への
16:30	野営場到着・解散		気遣いを心掛ける

# 5. 会場マップ



場内・場外プログラム 集合場所

場内プログラム		担当地区	
①	B-5	救護 1	東信
		救護 2	東信
②	D-1	観察	長野
③	D-3	通信	東信
④	D-6	気象観測	伊那
⑤	D-7	天体宇宙	中信
⑥	E-4	燃料	諏訪
⑦	E-5	ロープ結び	伊那
⑧	F-3	サバイバル	中信
⑨	F-5	パイオニアリング	中信

場内プログラム		担当地区	
⑩	F-7	スカウトソング	諏訪
⑪	G-4	環境保護	長野

場外プログラム		
⑫	A	唐松岳登山
	B	EXアドベンチャー
	C	ラフティング
	D	イカダ作り
	E	シャワーウォーキング